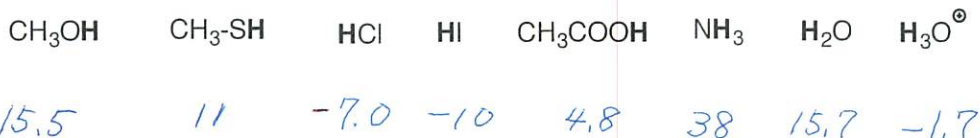
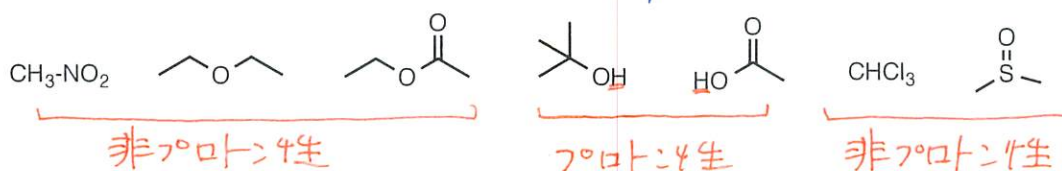


有機化学 1 課題 05 解答例

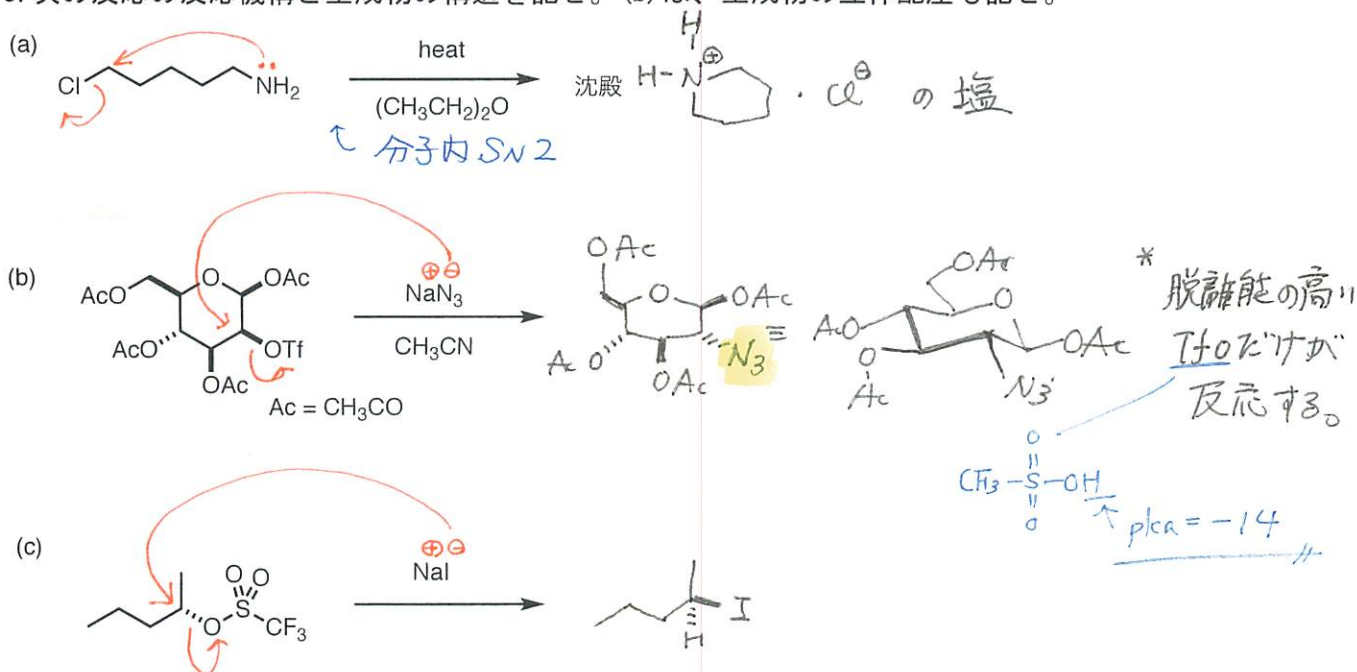
1. 次の化合物の指示されたプロトンの pKa のおよその値をかけ。(p 275, p 277-)



2. 次の溶媒をプロトン性、非プロトン性に分類せよ。(p 276~)



3. 次の反応の反応機構と生成物の構造を記せ。(b)は、生成物の立体配座も記せ。



4 次のどちらの化学種がより求核的か？その根拠も示せ。



周期表の下ほど
求核的。



同一周期では左ほど
求核的。



負電荷が大きい程
求核的



立体的に小さい程
求核性が高い

5. 次のどちらの化学種がより脱離基としてすぐれているか？その根拠も示せ。

脱離基の能力は、対応する共役酸の酸性度 (pKa) で知ることができる。(p 274-)

